



振り返りを確実に

校長 富川 麗子

7月1日(金)～6日(水)までの4日間、期末考査が実施されます。皆さん、期末考査への取組状況はいかがですか。先週末から今週にかけて、図書室で黙々と学習する姿や職員室前で先生に質問する姿、教室で仲間と学習する姿が見られました。

今回、間に土・日が入ります。計画を立てて、しっかり試験に臨んでほしいと思います。試験範囲が決まっている期末考査ですので、試験に向けてやればやるだけ成果が出ます。見るだけでなく、声を出して読む。更に書いてみる。そうすることで内容の理解が深まります。1回で理解できる人もいれば、10回繰り返さないと理解できない人もいるかもしれません。しかし、理解できるようになるまで粘り強く取り組む習慣を付けてほしいのです。

そして、期末考査が終わったら、今回の考査の結果を手掛かりに、学習時間や授業への取り組み等に問題がなかったか、必ず振り返りをしてください。また、4月に実施した基礎力診断テストの結果も合わせ、自分の苦手な分野について確認、分析して今後の学習に生かして欲しいと思います。

定期考査や授業への取組み、課題・宿題などの提出状況など普段の学校生活の一つ一つが、卒業時の進路実現に大きく影響してくるのは言うまでもありません。また、進路決定後も、基礎的な学力が身に付いていなければ、自分自身が大変な思いをすることになります。期末考査が終わった後も、生活の中に、必ず学習時間を確保してください。



真剣に定期考査に取り組んでいます！(左から1年生、2年生、3年生)7月1日撮影

【食のコラム】～You are what you eat.～

私の専門教科は家庭科です。家庭科の授業の中では、食分野、特に調理実習は生徒の皆さんにとって楽しみにしている授業の一つであると思います。私自身も、小中高と家庭科の調理実習は大好きでした。学校で習った献立は、他の教科で復習するのと同じ感覚で、家に帰ってから作ってみて、「今日は、こういうのを習ったよ」と言って家族に食べてもらいました。今、振り返ってみると、こんなことに協力してくれた親に感謝です。更に、食に関して学ぶことにより、私たちの体や生活に及ぼす食の影響の重要性を知り、食をおろそかにしてはいけないと強く思うようになりました。言い換えれば、食に関して知識を深め、工夫することにより、健康で豊かな生活を獲得することができるのです。成長期である生徒の皆さんには、食のパワーで学校生活を乗り切ってほしいと思います。

☆『校長室だより』は本校 HP にも掲載しています。是非、HP でカラー版を御覧ください。

☆HPでは「東村山折々」・「5・6月の東村山」で学校の様子を紹介しています。併せて御覧ください。